

# イチキ大工通信

NO.12

お問合せ

mobile:080 (1059) 1426

mail:info@ichiki-daiku.com

あけましておめでとうございます。工事も残すところあとわずかですが、引き続きよろしくお願ひします。

通信の方がすっかり滞ってしまいました。年末には、外壁の板が張られ、ロフトが完成し、子どもたちがとても喜んでくれました。ロフトに初めて上った日、最初に6年生の子が「上に上がってもいい？」と声をかけてくれました。先生と確認をしてもらい、OKが出たのですが、一番で上がり始めたのが5年生！そこですかさず、「こういう時は年上からだろ～！」とみんなからツッコミが…なんてにぎやかなやりとりがありました。「ロフトなんて初めて！」という子が多くて、そりゃあ周りなんて見えなくなるくらい、喜んでくれているんだなあ、子どもたちの喜びが行動からも表情からも伝わってきて、とても嬉しく心地良い時間でした。

そこで過ごす人が喜んでくれる、それが素直に反応する子どもだと尚、大工としてはとても嬉しいものです。子どもたちの為に、工期に間に合うよう、丁寧に進めていきます。

## これまでの工事の様子



\*床張り\*

\* 今回の杉の床は、無垢材なので、湿度によって木が痩せたり膨らんだり動きます。それを見ると驚く方もいるかもしれませんが、それが木の特性で、木が生きているということです。よって、冬は痩せやすく、夏はまた元に戻ります。無垢の床はベニヤの床材と違って、ヒヤッとせず何となくあたたかく、やわらかい感触です。実際に過ごしてみると、足で実感できると思います。木ならではの特性は不便さもありますが、子どもたちの体には負担が少なく学童にはぴったりだと思いました。足裏で木のぬくもりを感じてほしいので、どんどん裸足で過ごしてほしいです！



\*ロフト床張り\*

内覧会に来た人には、ロフトの床が張れたところを、覗いてもらいました！



\*外壁工事\*

一部耐力壁を土で塗り、その上から木板を張っていくので、その下地等の準備をしました。



外壁は、板に色を付けたかったのと、木が傷まないよう、オイル塗装をしました。

「加藤塗装」の加藤さんが丁寧に塗ってくれました！



塗料の色は、設計の大島さんとサンプルを実際に塗ってみて検討しました。優しい色に仕上がりに、なかなかいい雰囲気です。外壁を張るとまた印象も変わりますね。



子どもたちの隠れ家のような、ロフトの空間。  
上に上がるとみんな嬉しそうです！



\*左官\* 左官は、中塗りという仕上げの一つ前の工程、「ムラ直し」という工程です。

## 塗装屋さんの紹介



今回外壁の板のオイル塗装をしてくれた加藤さんです。  
さすがプロ！素早くきれいに塗ってくださいました。いつも丁寧に作業をしてくださり、信頼できる塗装屋さんです。

加藤さんはいつもあたたかな優しい笑顔と、面白いトークで現場を明るくしてくれています。

加藤さん、ありがとうございました！

加藤塗装店 加藤 慎佐 (しんすけ) さん